

高等専門人材の育成を国際水準に達成する方策：現状からの改革

奥村直樹

1. 本改革の必要性和目指す目標

- ・教育のグローバル化は、社会経済的あるいは文化的背景の異なる人々が協同あるいは競争して働くことが必要な社会状況になってきたことに伴う必然の変革である
- ・従って、「高等教育実績（成果）は世界へのパスポート」の役割を果たす
- ・海外出身人材と協同し、あるいは競争しつつ、日本を含む世界各地の各種組織、機関で働くことのできる能力を身に付けた大学、大学院生およびその学位取得者を、我が国の成長に貢献できる「層」として育成する

2. 高等専門人材のグローバル化対応とは

- ・各大学、大学院は、国際水準に大学（院）生を教育することを目標にするのであれば、外国諸大学・大学院の教育の在り方をベンチマークする必要がある
- ・具体的には以下の教育の3要素の国際水準化を確保することが要件
(⇒「教育内容・修学水準」が国際水準であることを修了生に説明できること)
 - ① 教育カリキュラム⇒文科省で検討中の「分野別質保証」制度の検討を加速、1年をめどに完成させ、実行に移す（注記）。
 - ② 学（院）生の修学水準認定⇒カリキュラムの修学水準を「分野別質保証」制度に基づき他大学教員が評価し、学位授与水準の質の保証（「学位授与水準の下限値（Threshold）」設定による品質保証）。
 - ③ 教員の教育能力⇒（「教育+研究」教員（=Tenured Faculty）と「研究」専任教員（Research Associate））とにわけ、前者には、Tenure資格取得に教育能力（=専門資格化）を条件とする。Tenure取得後も定期的に能力・実績評価を実施。

3. 全体を俯瞰した「階層別取組み」による推進

- ・国全体の目標達成に必要な政策、施策、現場（各大学）での実施策など、それぞれの機関で検討、推進すべき改革課題がある（次頁）
- ・全体を俯瞰しつつ行う階層別取組により、国全体として早期に具体策を実施に移すことが肝要（人材政策の実効的「効果」が具現化するのには、15～20年先以降）
- ・なお、今後の検討に当たっては基本的な骨太方針を確認する「方針決定」（主に国家戦略会議）と具体的な実施に必要な制度設計後の「実行決定」を分けて行う

注記：世界的に普遍的である自然科学・工学系の教育は、その基礎学問や方法論には共通性が高く、個別大学（院）の特徴を出す前に相当程度に世界各国と同水準の共有すべき知育教育とその修学水準の確保が必要である。

以上

高等専門人材育成改革の検討課題

政策課題	国家戦略会議	文部科学省	各国立大学法人
<p>●世界で働ける高等専門人材の育成 (期待効果:若年雇用確保、企業の世界展開に呼応した就業機会拡大)</p>	<ul style="list-style-type: none"> * 大学の再編経営統合 * 国立大学法人のガバナンス強化(学長/理事長の法制的区分、一法人複数校制度) * 国立大学運営費交付金の実績(傾斜)配分 * 社会による教育実績の評価と結果を大学へフィードバック(運営費交付金配分) 	<ul style="list-style-type: none"> * 「分野別質保証」制度の早期整備・実施 * 大学の組織機能は「教育」との確認 * 専攻別の実績(教育と研究)評価の整備・実施(交付金の傾斜配分) * 博士号認定基準の共通化(+各大学独自) * 任期無し大学教員の有資格化と要件整備 	<ul style="list-style-type: none"> * 大学毎「機能分化」の早期具体化 * 体系的カリキュラム整備・実施(特に大学院、博士課程) * 修士、博士号認定基準の明文化・公表
<p>●世界と競争できる研究開発人材の育成 (若年研究者の雇用確保、新陳代謝による研究開発の活発化)</p>	<ul style="list-style-type: none"> * 国際的先端研究機関(複数)の特定とそれに向けた研究独法、大学の機能再編 (若手人材へ財政支援) * 博士在学希望者全員に低利ローン貸与 * 本人の将来所得に応じた返済 	<ul style="list-style-type: none"> * 国立大学法人のガバナンス強化(理事長(学長)権限強化) * 資金配分機関JSPSの機能再編(含む特別研究員制度) * ポスドク運用要件整備 * TA、RA支援の配分法見直しによる実効化 	<ul style="list-style-type: none"> * 学内常勤人事の新陳代謝システムの早期整備・公表・実施 * 事務部門の大学間連携共同事業化(→国際化、効率化、教員負担軽減対応)

基本の「方針決定(国家戦略会議)」とその後の制度設計に基づく「実行決定」の2段階で推進